

I 地震の知識

日本の周辺には、陸と海の4つの岩盤（プレート）がパズルのようにひしめき合っているため、地震が起きやすくなっています。

そのため、日本は地震大国といわれています。



1. マグニチュード

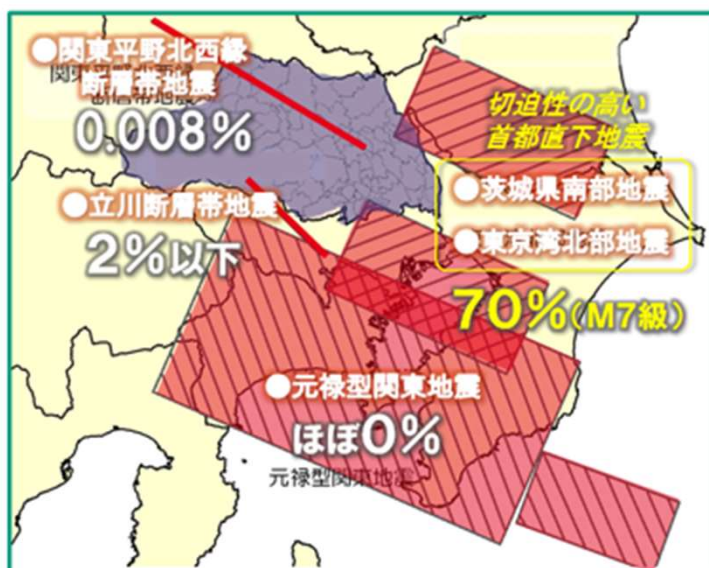
マグニチュードとは、地震そのものの大きさ（エネルギー）を表します。マグニチュードは1大きくなると約32倍大きくなり、2大きくなると1000倍になります。つまり、マグニチュードが8クラスの地震は、マグニチュードが6クラスの地震に比べて、エネルギーが1000倍大きいということになります。

2. 震度

震度とは、ある場所における、地震の揺れの強弱の程度を表すものです。一般的に震度計は観測地点での揺れ（地震動）を計測していますが、地震動は、地盤や地形に大きく影響されるため、同じ町、同じ丁目内であっても、場所によって震度が1階級程度異なる場合があります。

3. 埼玉県に被害をもたらす地震

平成24・25年度の埼玉県地震被害想定調査によると、以下の断層位置図のとおり、5つの地震が30年以内に発生する可能性のある想定地震とされています。



（海溝型）

- 東京湾北部地震 70%
- 茨城県南部地震 70%
- 元禄型関東地震 ほぼ0%

(活断層型)

- 関東平野北西縁断層帯地震** 0.008%
(深谷断層帯・綾瀬川断層による)
- 立川断層帯地震** 2%以下

II 身の安全を守るために

地震の揺れを感じた場合、緊急地震速報を見聞きした場合は、あわてずに、まずは身の安全を確保してください。

そして、落ち着いてテレビやラジオ、スマートフォンのネット通信機能など、様々な手段を用いて正確な情報の把握に努めましょう。

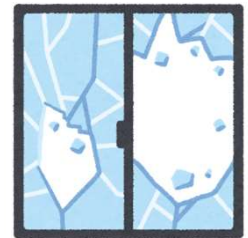


～家にいるとき～

- ・家具の転倒や落下物から身を守るため、頭を保護して大きな家具から離れ、丈夫な机などの下に隠れましょう。
座布団などが身近にあれば、頭部を保護しましょう。
- ・あわてて外に飛び出さないようにしましょう。
- ・使用中のガス器具、ストーブなどは揺れがおさまったら、すばやく火を消しましょう。
ガス器具は元栓を閉め、電気器具はコンセントを抜きましょう。

～屋外にいるとき～

- ・ブロック塀の倒壊や自動販売機の転倒などに注意し、できるだけ離れましょう。
- ・ビルの壁、看板や割れた窓ガラスなどの落下に注意して、建物から離れましょう。



～屋内（スーパー・デパートなど）にいるとき～

- ・あわてずに従業員、店内放送に従って行動しましょう。
- ・出口や階段に殺到しないようにしましょう。
- ・落下物（つり下がっている照明等）の下から退避し、頭を保護しましょう。

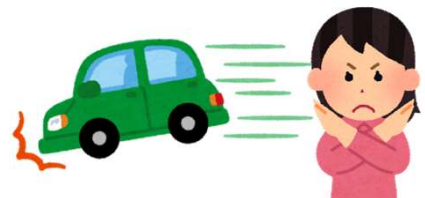


～運転しているとき～

- ・地震の揺れを感じたら、急ブレーキをかけず、緩やかに速度を落とし、車を道路の左側に寄せて停車しましょう。
- ・車から離れるときは、ドアロックせずにキーは付けたままにしましょう。

～エレベーターに乗っているとき～

- ・最寄りの階で停止させ、すぐに降りましょう。



Ⅲ 地震への備え

1. 住まいの耐震化



昭和53年に発生した宮城県沖地震を踏まえ、昭和56年に、住宅を建てる時に建物の強度を定める基準が大きく見直されました。この年以降建てられたかどうかによって、自分の家の強度を知ることができます。

草加市では、住宅の耐震診断費用を助成する制度があるので、ぜひ活用してみてください。

併せて、以下の、日本建築防災協会が作成したチェックリスト「誰でもできるわが家の耐震診断」で、耐震性を調べてみてください。

次の10項目をチェックして、住まいの耐震性を調べてみましょう。

- ☐ 平成12年（2000年）5月以前に建てた。※
- ☐ 過去に災害（大地震、浸水など）にあったことがある。
- ☐ 建築確認せずに増築した。壁や柱を撤去したことがある。
- ☐ 老朽化している。腐食やシロアリの被害がある。
- ☐ 建物の平面がL字やT字など、複雑な形をしている。
- ☐ 1辺が4メートル以上の大きな吹抜けがある。
- ☐ 2階の外壁の直下に1階の壁がない。
- ☐ 1階の外壁（東・西・南・北の各面）に壁がない面がある。
- ☐ 重い屋根（瓦）である。1階に壁が少ない。
- ☐ 鉄筋コンクリートの布基礎・べた基礎・杭基礎ではない。

わからない場合は、☑してください。

※能登半島地震において2000年5月以前に建てられた建築物と比較し、2000年以降に建てられた建築物の倒壊の割合が低かった。

- ☑ 0個…ひとまず安心ですが、もう少し詳しく診断した方がいいです。
- ☑ 1個から2個…もう少し詳しく診断しましょう。
- ☑ 3個以上…心配ですので、早めに詳しく診断しましょう。

「誰でもできるわが家の耐震診断」

監修 国土交通省住宅局

編集 一般財団法人 日本建築防災協会 より作成



2. 家具転倒防止対策

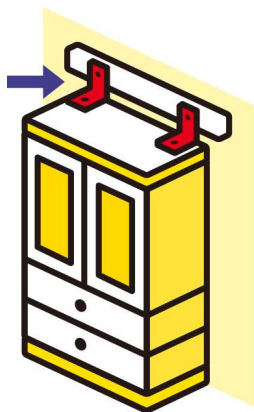
地震が起きたら、激しい揺れの中で家具は凶器となり、私たちに襲いかかります。阪神・淡路大震災では、最大震度7を記録しており、死者は6,434名にのぼりました。

犠牲者のほとんどが家屋の倒壊や転倒による即死状態だったとされています。そこで、家具の固定は非常に重要な防災であると位置付けられています。



～家具の固定方法～

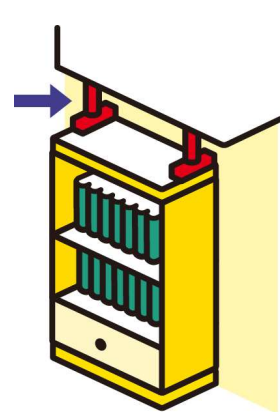
・L字金具



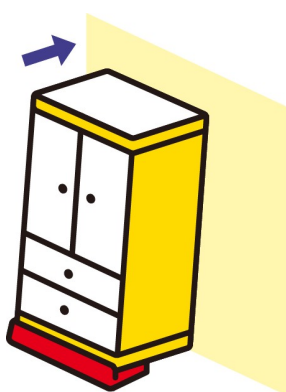
・ベルト式金具



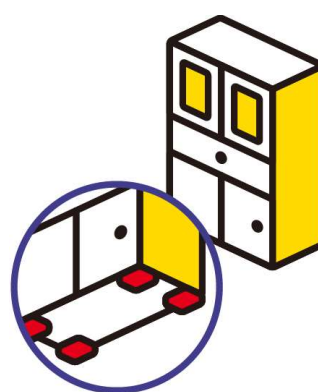
・つつぱり棒



・ストッパー式器具



・マット式器具



～草加市家具転倒防止器具取付費助成制度～

草加市では、災害につよいまちづくりの一環として、家具転倒防止器具の取付費を助成する制度を設けています。大地震はいつ発生するかわかりません。これらの制度を活用し、早めに地震対策を行いましょう。



①助成内容

- ・市内事業者による建物と家具を金具で固定するための取付費用を助成
- ・費用上限 11,000円

②対象世帯

- ・市内在住の15歳未満の方、65歳以上の方、障がい者手帳を所有する方のみで構成する世帯。



③留意事項

- ・市税を完納していることが条件です。
- ・アパート等の賃貸住宅に住んでいる方は、壁にねじ穴を開けるため、住宅所有者の同意書が必要です。
- ・あらかじめ、施工事業者の見積書を準備してください。

※対象世帯以外の方には、家具転倒防止器具を取り付けるための工具（電動ドライバー、間柱センサー）を無料で貸し出しています。

3. ブロック塀の点検



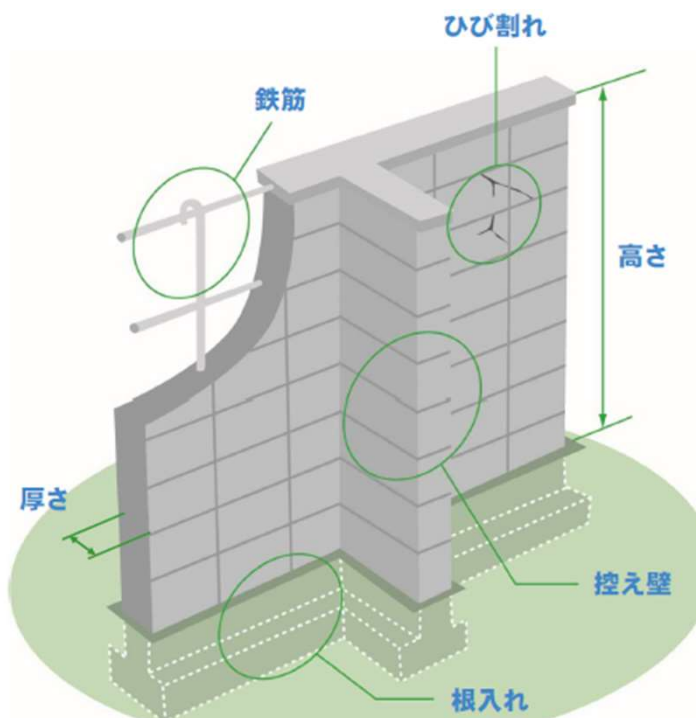
危険なブロック塀をそのままにしておくと、地震時に倒壊して通行人に重大な危害を加えてしまう恐れがあります。

また、ブロック塀が倒壊することで、避難や救助等の妨げになると、周辺の方に迷惑をかけてしまいます。

まずは、以下のチェックポイントを活用し、ご自身が所有しているブロック塀は安全かどうかを点検しましょう。

ブロック塀等のチェックポイント（鉄筋コンクリート造の場合）

以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば、改善しましょう。



※パンフレット「地震からわが家を守ろう」
日本建築防災協会 2013. 1 をもとに
国土交通省において一部変更

□塀は高すぎないか
塀の高さは地盤から2.2m以下か。

□塀の厚さは十分か
塀の厚さは10cm以上か。
（塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上）

□控え壁はあるか
（塀の高さが1.2m超の場合）
塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。

□基礎があるか
コンクリートの基礎があるか。

□塀は健全か
塀に傾き、ひび割れがないか。

〈専門家に相談しましょう〉

□塀に鉄筋が入っているか

- ・ 塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
- ・ 基礎の根入れ深さは30cm以上か。（塀の高さが1.2m超の場合）

ブロック塀等のチェックポイント

組立造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック塀の場合）

- ☐ 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- ☐ 塀の厚さは十分か。
- ☐ 控え壁はあるか。
（塀の高さが1.2m超の場合）
塀の長さ4m以下ごとに、塀の高さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- ☐ 基礎があるか。
- ☐ 塀に傾き、ひび割れがないか。



～草加市危険ブロック塀等撤去補助金制度～

草加市では、災害につよいまちづくりの一環として、危険なブロック塀等の撤去に係る費用を補助する制度を設けています。大地震はいつ発生するかわかりません。これらの制度を活用し、早めに地震対策を行いましょう。

①補助内容

- ・市内事業者が基礎（地中部分）を含めた危険なブロック塀等の撤去に要する費用を助成

②補助金の交付額

- ・補助対象経費に3分の2を乗じて得た額（限度額：400,000円）

③対象者

- ・市内において危険なブロック塀等を所有し、又は管理する者

IV 避難ってどんなこと？

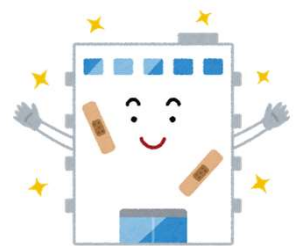
避難は、災害時に市が開設した避難所に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは、**難**を**避**ける行動。
すなわち、災害リスクから命を守る行動です。

1. 在宅避難のススメ

マンションなどの耐震性が高い家屋の場合は、災害発生後、自宅で暮らすという選択肢があります。

〈理由〉

- ・ 見ず知らずの人と共同生活を送ることは負担が大きく、住み慣れた安心できる自宅での生活は有効であるから。
- ・ 避難所に多くの人が殺到するため、自宅に大きな被害がなければ、避難所に入れない可能性があるから。



そのため、日ごろの備え（家庭での備蓄等）が重要になります。

2. 備蓄品について

・ 食料、飲料水



最低3日分、可能であれば**7日分**の食料、飲料水を備えましょう。

～非常食～

消化の良いもの、栄養価の高いもの、そのまま食べられるものを備えましょう。

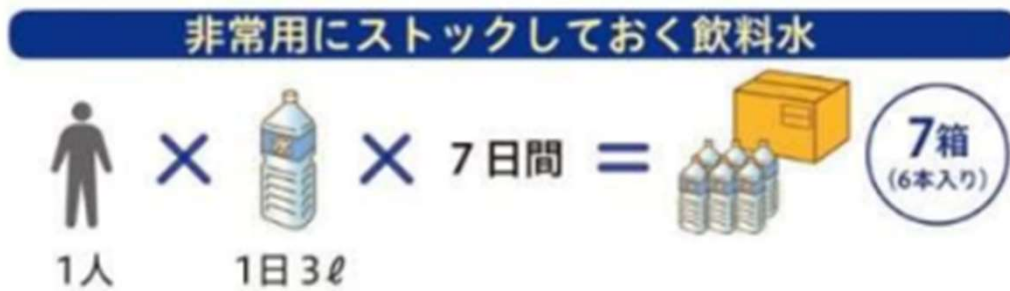
乳幼児や、ご高齢の人、アレルギーなどがある場合については、対応のものを用意してください。

おすすめの非常食		
		
レトルト食品・缶詰	フリーズドライ食品	乾物
賞味期限が1年未満の物でも大丈夫。 肉や魚など、たんぱく源がとれる物で。		不足しがちなミネラル、食物繊維が補給できます。

～飲料水～

飲料水は1人あたりが1日につき3ℓ使用することを前提として、必要数を計算しましょう。

例：4人家族で7日分であれば、7箱（2ℓ6本入り）の備蓄



〈おすすめの備蓄方法「ローリングストック法」〉

7日分の備蓄をするためには、日ごろから少し多めに食材や水を買っておき、賞味期限が近付いたら食べて、食べた分だけ補充する「ローリングストック法」が有効です。

賞味期限が短いレトルト食品も、非常食とすることができるため、備蓄の幅が広がります。

「おいしいもの」や「すきなもの」を食べられるということは、安心につながるため、被災生活で重要なポイントです。



・ライト

両手が空くヘッドライトは避難時の生活でも重宝します。

予備電池やモバイルバッテリーなど、充電できるものも忘れずに準備をしてください。

②ライト



※ヘッドライトは一人1つ



優先順位はヘッドライト>ランタン>懐中電灯

・衛生用品

簡易トイレ、乳幼児・大人用の紙オムツ、ウェットティッシュ、ティッシュ、ゴミ袋、マスクや除菌グッズ、体温計などを準備してください。

特に災害時はほこりが舞うため、使い捨てのマスクがおすすめです。

③衛生用品



・応急医薬品

三角巾は、止血や骨折箇所などの固定にとっても役立ちます。

また、鎮痛剤、胃腸薬、化膿止めなどの医療品は用意しておく心安心です。

日ごろから服用しているものがあれば、別途用意してください。

④応急医療品



地震対策編

～指定避難所～



草加市では、震度5強の地震が発生すると、市内の小・中学校32校が避難所として開設されます。

災害時に避難をする際に手助けをしてくれる方（家族や友人など）と、自宅から1番近い避難所の場所とルートをあらかじめ確認しましょう。

〈一覧〉



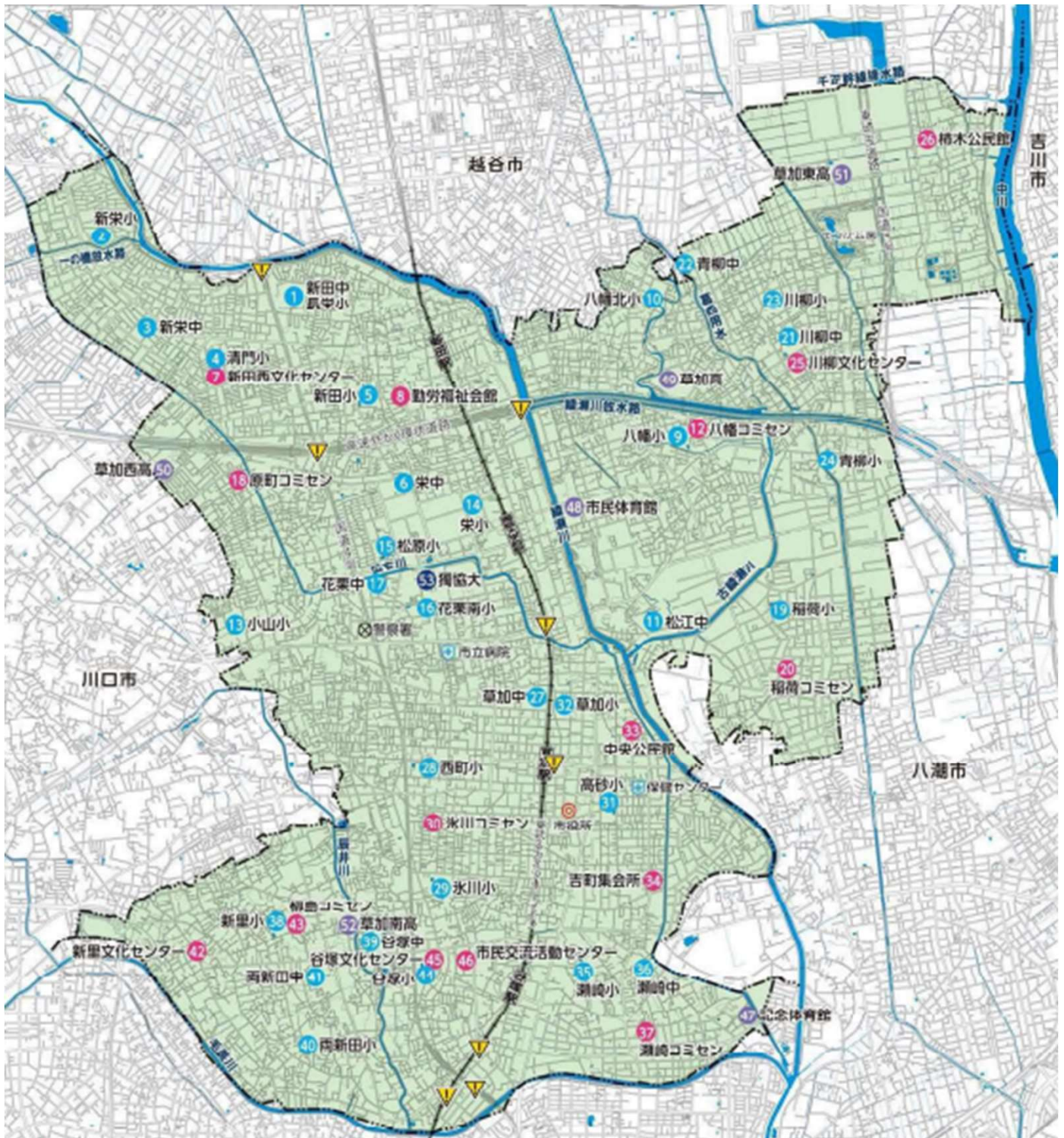
種 別	番 号	避難所名	標高 (m)
第1避難所	1	新田中学校・長栄小学校	3.1
	2	新栄小学校	3.7
	3	新栄中学校	3.9
	4	清門小学校	3.4
	5	新田小学校	3.0
	6	栄中学校	2.3
第2避難所	7	新田西文化センター	3.2
	8	勤労福祉会館（注）	3.4
第1避難所	9	八幡小学校	3.3
	10	八幡北小学校	3.5
	11	松江中学校	2.8
第2避難所	12	八幡コミュニティセンター	3.4
第1避難所	13	小山小学校	4.7
	14	栄小学校	2.7
	15	松原小学校	2.7
	16	花栗南小学校	3.4
	17	花栗中学校	3.5
第2避難所	18	原町コミュニティセンター	3.8
第1避難所	19	稲荷小学校	2.8
第2避難所	20	稲荷コミュニティセンター	2.5
第1避難所	21	川柳中学校	3.3
	22	青柳中学校	4.0
	23	川柳小学校	3.6
	24	青柳小学校	3.5
第2避難所	25	川柳文化センター（注）	4.0
	26	柿木公民館	3.5
第1避難所	27	草加中学校	3.5
	28	西町小学校	3.5
	29	氷川小学校	3.2
第2避難所	30	氷川コミュニティセンター	3.4
第1避難所	31	高砂小学校	2.7
	32	草加小学校	3.5
第2避難所	33	中央公民館（注）	3.1
第1避難所	34	吉町集会所	2.8
	35	瀬崎小学校	2.8
第2避難所	36	瀬崎中学校	2.4
第1避難所	37	瀬崎コミュニティセンター	2.8
	38	新里小学校	3.7
	39	谷塚中学校	2.7
	40	両新田小学校	2.9
	41	両新田中学校	3.1
第2避難所	42	新里文化センター	3.6
	43	柳島コミュニティセンター	3.9
第1避難所	44	谷塚小学校（※）	3.2
第2避難所	45	谷塚文化センター	3.2
	46	市民交流活動センター（注）	3.3
第3避難所	47	草加市スポーツ健康都市記念体育館	2.4
	48	草加市民体育館	3.3
	49	草加高等学校	3.0
	50	草加西高等学校	4.2
	51	草加東高等学校	4.3
	52	草加南高等学校	4.0
第4避難所	53	獨協大学	3.1

【災害時には近隣の自治体の避難所が利用できます】

近隣の自治体との協定に基づき、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町、川口市、蕨市、戸田市、足立区の避難所が利用できます。

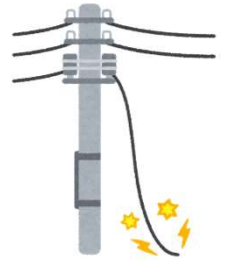
なお、近隣の自治体の避難所を利用する際には、事前に開設状況を確認してください。

〈マップ〉



3. 避難するときのポイント

- ・エレベーターを使って避難しない。
- ・車は使用せず、徒歩で避難する。
- ・靴は底の厚い、履き慣れた靴を履く。
- ・けが防止のため、長袖・長ズボンを着用する。
- ・ガラスや看板、瓦などの落下物に注意する。
ブロック塀や門柱から離れる。
- ・自動販売機の転倒に注意する。
- ・道路へ飛び出さないようにする。
- ・断線した電線が垂れていたら、近づいたり触ったりしない。



4. 避難所での過ごし方

自宅を離れて避難所で生活するのはとても不自由なことです。
慣れない場所での共同生活が過度なストレスを引き起こし、
体調を崩してしまうこともあります。

災害時こそ、高齢者や子どもなどに気を配り、助け合いの心で
全員が心地よく生活できるように心がけましょう。

5. ペット同行避難

ペット同行避難とは、災害時に飼い主とペットが同行し、
避難所に避難することです。

なお、避難所で飼い主とペットが同一の空間で居住することを
意味するものではなく、ペットスペースでの受け入れとなります。

ただし、盲導犬・介助犬・聴導犬は、避難スペースでの同伴が
可能となりますが、アレルギー等がある方に対して配慮が必要と
なるため、あらかじめ避難所の受付で申し出てください。



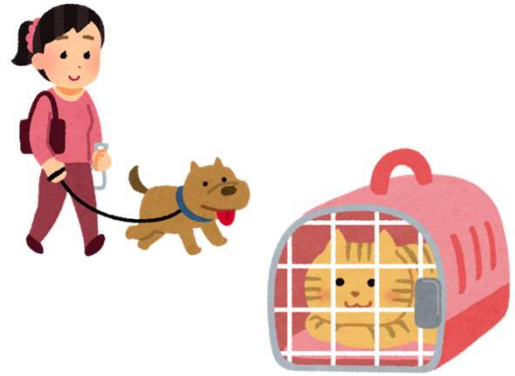
～気を付ける点～

- ・指定されたスペースでケージに入れて管理しましょう。
- ・エサや排泄物の管理は飼い主が責任をもって行いましょう。



～避難するときの持ち物～

- ・ ケージ
- ・ ペットフード
- ・ 水（5日～7日分）
- ・ 常備薬
- ・ 伸縮しないリード
- ・ ハーネス
- ・ 迷子札（飼い主の連絡先や緊急連絡先）



～平常時の備え～

- ・ ケージに慣れさせておきましょう。
- ・ ほかの人や動物に吠えさせないようにさせるなど、日ごろからしつけを心がけましょう。



6. 共助の重要性

首都直下地震や南海トラフ地震のような大規模な災害が発生した直後には、自分自身の命や身の安全を確保した上で、隣近所で協力して生き埋めになった人の救出活動を行ったり、子どもや要配慮者の避難誘導を行うなど、地域コミュニティでの相互の助け合い（共助）が重要になります。

そのため、日ごろから地域のつながりを作るようにしましょう。



〈積極的なあいさつ〉



〈イベントでの交流〉



〈防災訓練への参加〉



〈要配慮者の支援の協力〉



～自主防災組織～



平时に自主防災組織の活動に参加するのも共助の一つです。

自主防災組織とは、地域で自主的に防災活動を行う組織のことです。自主防災組織の活動は、大規模災害の発生に備えて地域内の安全点検や防災知識の啓発を行ったり、初期消火訓練や搬送訓練など防災訓練を行ったりします。

また、発災時には初期消火活動、被災者の救出・救助、情報の収集や避難所の運営といった活動を行います。

災害現場では、「黄金の72時間」という言葉があります。

72時間を過ぎると、生存率が著しく低下するといわれています。

消防や警察などの公的機関が到着するまでには時間を要します。

だからこそ、周囲の人たちが協力して助け合うことが必要になります。